

5. 成果の論文発表・口頭発表等

(1) 東日本大震災教訓研究

(a) 成果の論文発表・口頭発表等

著者	題名	発表先	発表年月日
佐藤翔輔, 阿部紀代子, 大塚友子, 中川政治, 皆川満洋, 岩崎雅宏, 今村文彦	来街者の津波避難誘導をねらいにした避難行動・誘導実験とその分析－石巻市中心市街地における事例－	土木学会論文集 B2(海岸工学), Vol.71, No.2, I_1639-I_1644,	2015年11月
佐藤翔輔, 平間雄, 渡辺英明, 今村文彦	学校・地域・行政の連携による全町一斉学校避難訓練手法の設計・実践－宮城県亘理町における試み－	土木学会論文集 B2(海岸工学), Vol.71, No.2, I_1633-I_1638	2015年11月
佐藤翔輔, 永村美奈, 今村文彦	中小規模の災害対応組織の活動過程に対する体系的な記録手法の提案－東日本大震災における七ヶ浜町ボランティアセンターの災害対応を例にして－	自然災害科学, Vol.34, No.3, pp.225-241	2015年11月
Shosuke Sato, Yuta Hirakawa, Makoto Okumura, Fumihiko Imamura	An Evaluation of Tsunami Tradition Media for Human Casualties Reduction - Case of Iwate and Miyagi Prefectures on the 2011 Great East Japan Earthquake and Tsunami	Proceedings of The 6th Conference of the International Society for Integrated Disaster Risk Management (IDRiM)2015	2015年10月
Shosuke SATO, Masaharu NAKAGAWA, Masahiro IWASAKI, Fumihiko IMAMURA	A Survey on the Audible Quality of Outdoor Public Address Speakers for the Disaster Reduction Broadcasting System in the Central Area of Ishinomaki City	IEICE Transactions on Communications, Special Section on Information and Communication Systems for Safe and Secure Life, Vol.E98-A, No.8, pp.1671-1673	2015年8月
中川政治, 尾形和昭, 佐藤翔輔, 佐藤茂久,	ICTを活用した仮想体験型震災学習プログラムの開発－東日本大震災で被災した石巻市における「防災ま	地域安全学会論文集, No.26, pp.37-44	2015年9月

藤間千尋	ちあるき」実践事例ー		
Motoaki Sugiura, Shosuke Sato, Rui Nouchi, Akio Honda, Tsuneyuki Abe, Toshiaki Muramoto, Fumihiko Imamura	Power to live with disasters: Eight personal characteristics suggested by the survivors of the 2011 Tohoku Earthquake	PLOS ONE, 10(7), e0130349	2015年7月
佐藤翔輔	発生から50年を迎えた「災害の記憶」の現状把握と災害・防災教育の試みー1964年新潟地震をテーマにした小学生対象の出前事業からー	自然災害科学, Vol. 35, No. 1, 印刷中	印刷中
平川雄太, 佐藤翔輔, 鹿島七洋, 今村文彦	宮城県沿岸部の津波由来地名と3.11津波浸水域との対応関係	平成27年度土木学会東北支部技術研究発表会講演概要集	2016年3月.
戸川直希, 佐藤翔輔, 今村文彦	津波避難訓練における繰り返しと参加者の多層化の効果ー宮城県亘理町の事例ー	平成27年度土木学会東北支部技術研究発表会講演概要集	2016年3月.
佐藤翔輔, 今村文彦	地震津波と大雨にともなう複合災害対応の事例分析ー2015年9月チリの地震にともなう津波と大雨に対する石巻市役所の参与観察ー	平成27年度東北地域災害科学研究集会	2016年1月
小林奈津子, 根本晴美, 佐藤翔輔, 菊地紗耶, 本多奈美, 松岡洋夫, 富田博秋	災害時の妊産褥婦の心理的反応と母子保健・支援活動	第12回日本周産期メンタルヘルス学会学術集会	2015年10月
佐藤翔輔, 今村文彦	東日本大震災の経験を踏まえた「教訓」のオンライン発信ーその1:研究者の見解にもとづく教訓抽出・共有の試みー	地域安全学会東日本大震災特別論文集, No. 4, pp. 75-78	2015年10月
佐藤翔輔, 今村文彦	被災地大学での講義を通じた復興人材育成の試みー石巻専修大学講義科目の2015年度「復興の社会学」ー	日本災害復興学会2015年度東京大会予稿集, pp. 60-61	2015年9月

佐藤翔輔, 平川雄太, 鹿島七洋, 奥村誠, 今村文彦	津波伝承知メディアが人的被害の軽減に及ぼす影響に関する一次的分析－津波碑と津波由来地名に着目した東日本大震災の事例検討－ ※平成 27 年度学術優秀発表賞	第 34 回日本自然災害学会年次学術講演会講演概要集, pp. 125-126	2015 年 9 月
佐藤翔輔, 野内類, 今村文彦	災害対応における UTM グリッド地図情報の定量的効－多賀城市総合防災訓練における情報処理訓練を事例にして－	2015 年電子情報通信学会ソサエティ大会	2015 年 9 月
佐藤翔輔, 今村文彦, 古関良行	東日本大震災の発生から 4 年間における生活復興過程の評価－宮城県 の被災者を対象にした東北大・河北新報合同継続調査から－	地域安全学会梗概集, No. 36, pp. 45-46	2015 年 5 月
松本英里, 姥浦道生	東日本大震災後の災害危険区域の指定に関する研究	日本都市計画学会学術論文集, 50-3, pp. 1266-1272	2015 年 11 月
姥浦道生	被災地の「鍼治療」による再生	地域開発, Vol. 607, pp. 31-35	2015 年 4 月
Micho Ubaura	Present Situation and Problems of Reconstructions after the Great East Japan Earthquake	JAPANESE-PHILIPPINE CONFERENCE FOR URBAN REDEVELOPMENT OF TACLOBAN CITY, Tacloban city, Philippine	2015 年 8 月
姥浦道生	復興まちづくりにおける土地区画整理事業	区画整理, pp. 6-11	2015 年 11 月
姥浦道生	東日本大震災からの復興と土地利用	新建築, 2016 年 1 月号, pp. 94-95,	2016 年 1 月

(b) 特許出願、ソフトウェア開発、仕様・標準等の策定
なし

(2) 地震・津波被害予測研究

(a) 成果の論文発表・口頭発表等

著者	題名	発表先	発表年月日
平井敬・福和伸夫	地盤構造モデルに基づく伝達関数を用いた任意震源による長周期地震動の予	日本建築学会構造系論文集、第	2015 年 8 月

	測手法	80 卷、1227-1237	
山田沙代・平井敬・福和伸夫	地震動観測記録の表面波部の震源位置依存性	日本建築学会 2015 年度大会 (関東)学術講演 梗概集 構造Ⅱ、 42-50	2015 年 9 月
平井敬・千賀英樹・福和伸夫	中京地域におけるグリーン関数データベースの作成と詳細な地震動予測 その 1 地震動予測	日本建築学会 2015 年度大会 (関東)学術講演 梗概集 構造 Ⅱ、137-138	2015 年 9 月
千賀英樹・平井敬・福和伸夫	中京地域におけるグリーン関数データベースの作成と詳細な地震動予測 その 2 予測地震動による建物応答	日本建築学会 2015 年度大会 (関東)学術講演 梗概集 構造 Ⅱ、139-140	2015 年 9 月
Ocut O. C., M. Mori and N. Fukuwa	Effect of rocking foundation input motion on the inelastic behavior of structures	日本建築学会構 造系論文集、第 81 卷、第 721 号、 447-458	2016 年 3 月
河合伸一・中村洋光・藤原広行・森川信之・清水智・若浦雅嗣・小丸安史・早川讓	南海トラフ地震を対象とした現在から将来における地震リスクの評価	日本地震工学会・大会-2015, 4-23	2015 年 11 月 20 日
山崎雅人・曾根好徳・小池淳司	南海トラフ巨大地震による製油所被災の経済被害評価	化学経済, Vol. 62, No. 13, 72-77	2015 年 11 月

(b) 特許出願、ソフトウェア開発、仕様・標準等の策定
なし

(3) 減災・防災対策研究

(a) 成果の論文発表・口頭発表等
なし

(b) 特許出願、ソフトウェア開発、仕様・標準等の策定
なし

(4) 災害対応・復旧復興研究

(a) 成果の論文発表・口頭発表等

著者	題名	発表先	発表年月日
曾我部哲人、田中傑、佐藤慶一、牧紀男	災害が社会に与える影響の定量的評価方法の基礎的研究 — 阪神・淡路大震災と新潟県中越地震を対象にして —	地域安全学会 論文集 No. 27、 pp. 95-104	2015年11月
田中傑、牧紀男、金玟淑	インフラ事業者の復旧想定 of 共有化	地域安全学会梗概集第36号、 pp. 101-102	2015年5月
塩崎由人・加藤孝明・菅田寛	自然災害に対する都市システムのレジリエンスに関する概念整理	土木学会論文集	2015年7月
Yasmin BHATTACHARYA and Takaaki KATO	Development of a Post-disaster Recovery Simulation Model using a Multi-agent System Framework	生産研究	2015年9月
Yasmin BHATTACHARYA and Takaaki KATO	DEVELOPMENT OF A VOLUNTARY DECISION-MAKING MODEL FOR RESIDENTS DURING POST-DISASTER RECOVERY	CODE2015	2015年11月
澤寄裕樹・村山頭人	人口増減と複合災害の情報を用いた長期的土地利用計画の検討 - 東海4県における減災都市計画の展開に向けて -	都市計画報告集, No. 1, pp. 16-21	2015年5月

(b) 特許出願、ソフトウェア開発、仕様・標準等の策定
なし

(5) 防災・災害情報発信研究

(a) 成果の論文発表・口頭発表等

著者	題名	発表先	発表年月日
宇田川真之・田中淳・三船恒之・磯打千雅子・定池祐季・黄欣悦	「災害時のリスクコミュニケーションに関する研究—南海トラフ巨大地震想定地域を対象に— (その2)」	日本災害情報学会第17回研究発表大会	2015年10月24日

(b) 特許出願、ソフトウェア開発、仕様・標準等の策定
なし

(6) プレート・断層構造研究

(a) 成果の論文発表・口頭発表等

著者	題名	発表先	発表年月日
Nakanishi A., Yamamoto Y., Yamashita M., Iwamaru H., Fujie G., Miura S., Kodaira S., Kaneda Y.	Heterogeneous Structure in the incoming Philippine Sea plate along the Nankai Trough	日本地球惑星科 学連合 2015 年大 会	2015 年 5 月 24 日
Arai, R., Kaiho, Y., Takahashi, T., Nakanishi, A., Fujie, G., Nakamura, Y., Miura, S., Kodaira, S., Kaneda, Y.	Plate geometry, splay fault and tsunamigenic earthquake in the southernmost Ryukyu trench	日本地球惑星科 学連合 2015 年大 会	2015 年 5 月 25 日
高橋努・石原靖・ 三浦誠一・小平秀 一・金田義行	南部琉球弧で発生した超低周波地震に 伴う低周波地震活動	日本地球惑星科 学連合 2015 年大 会	2015 年 5 月 25 日
山本揚二郎・高橋 努・海宝由佳・石 原靖・新井隆太・ 仲西理子・尾鼻浩 一郎・三浦誠一・ 小平秀一・金田義 行	琉球海溝南部の地震学的構造	日本地球惑星科 学連合 2015 年大 会	2015 年 5 月 27 日
山下 幹也, 仲西 理子, 中村 恭 之, 三浦 誠一, 小平 秀一, 金田 義行	南海トラフ・トラフ軸に着目した高分解 能反射構造イメージングから見えてき た変形構造	日本地球惑星科 学連合 2015 年大 会	2015 年 5 月 28 日
Nakanishi A.,	Three-dimensional plate geometry and	12 th Annual	2015 年 8 月

Takahashi N., Yamamoto Y., Takahashi Y., Citak S. O., Nakamura T., Obana K., Kodaira S., Kaneda Y.	velocity model for the Nankai Trough subduction seismogenic zone based on structural studies	Meeting Asia Oceania Geosciences Society	7日
新井隆太・海宝由 佳・高橋努・仲西 理子・藤江剛・中 村恭之・三浦誠 一・小平秀一・金 田義行	南西諸島海溝南部における前弧ウェッ ジ構造とプレート境界特性	日本地質学会第 122年学術大会	2015年9月 13日
山下幹也・中村恭 之・仲西理子・三 浦誠一・小平秀 一・金田義行	高分解能反射構造イメージングから得 られた南海トラフ沈み込み帯の特徴	日本地質学会第 122年学術大会	2015年9月 13日
山下幹也・仲西理 子・中村恭之・三 浦誠一・小平秀 一・金田義行	高分解能反射イメージングから得られ た南海トラフ前縁断層形状	日本地震学会 2015年度秋季大 会	2015年10 月28日
新井隆太・海宝由 佳・高橋努・仲西 理子・藤江剛・中 村恭之・三浦誠 一・小平秀一・金 田義行	沖縄トラフの背弧リフト構造	日本地震学会 2015年度秋季大 会	2015年10 月28日
高橋努・海宝由 佳・石原靖・山本 揚二郎・尾鼻浩一 郎・三浦誠一・小 平秀一・金田義行	宮古・八重山諸島周辺におけるランダ ム速度不均質構造	日本地震学会 2015年度秋季大 会	2015年10 月28日
山本揚二郎・高橋 努・海宝由佳・石 原靖・新井隆太・ 仲西理子・尾鼻浩 一郎・三浦誠一・	自然地震および人工地震データによる 琉球海溝南部の地震波速度構造	日本地震学会 2015年度秋季大 会	2015年10 月28日

小平秀一・金田義行			
Arai, R., Kaiho, Y., Takahashi, T., Nakanishi, A., Fujie, G., Nakamura, Y., Miura, S., Kodaira, S., Kaneda, Y.	Nature of Subduction Megathrust Faults at the Ryukyu Subduction Zone	AGU Fall Meeting 2015	2015年12月14日
新井隆太・高橋努・小平秀一・海宝由佳・仲西理子・藤江剛・中村恭之・山本揚二郎・石原靖・三浦誠一・金田義行	大規模地殻構造探査と自然地震観測による南西諸島海溝の地震発生帯モデルと沖縄トラフの背弧リフト構造	ブルーアース2016	2016年3月9日
高橋努・新井隆太・野徹雄・三浦誠一・小平秀一・金田義行	南西諸島北部における地殻構造探査	ブルーアース2016	2016年3月9日
山本揚二郎・高橋努・石原靖・海宝由佳・新井隆太・仲西理子・尾鼻浩一郎・三浦誠一・小平秀一・金田義行	自然地震観測から推定した琉球海溝南部のプレート境界形状	ブルーアース2016	2016年3月9日
武田哲也・汐見勝彦・上野友岳	四国西部でのスローイベント域における人工地震探査	日本地球惑星科学連合2015年大会	2015年5月27日
汐見勝彦・武田哲也・上野友岳	四国西部稠密機動的な地震観測データを用いた高分解能レーザー関数イメージの構築	日本地震学会2015年度秋季大会	2015年10月27日
Shiomi, K., T. Takeda, and T. Ueno	High-resolution image of the subducting Philippine Sea plate beneath western Shikoku, southwest Japan	AGU Fall Meeting 2015	2015年12月15日

- (b) 特許出願、ソフトウェア開発、仕様・標準等の策定
なし

(7)海陸津波履歴研究

(a) 成果の論文発表・口頭発表等

著者	題名	発表先	発表年月日
池原 研	ターミナル小海盆：タービダイト古地震学の一つのターゲット	第四紀研究, 54, 345-358	2015年12月1日
Patton, J., Goldfinger, C., Morey, A.E., Ikehara, K., Romsos, C., Stoner, J., Djadjadihardia, Y., Udrek, Ardhyastuti, S., Gaffer, E.Z. and Viscaino, A.	A 6500 year earthquake history in the region of the 2004 Sumatra-Andaman subduction zone earthquake	Geosphere, 11, 2067-2129	2015年12月
Kitahashi, T., Watanabe, H., Ikehara, K., Jenkins, R.G., Kojima, S. and Shimanaga, M.	Deep-sea meiofauna off the Pacific coast of Tohoku and other trench slopes around Japan: a comparative study before and after the 2011 off the Pacific coast of Tohoku Earthquake	Journal of Oceanography, 72, 129-139	2016年2月
Yamada, K., Takemura, K., Kuwae, M., Ikehara, K. and Yamamoto, M.	Basin filling related to the Philippine Sea Plate motion in Beppu Bay, southwest Japan	Journal of Asian Earth Sciences, 117, 13-22	2016年3月
池原 研・金松敏也・味岡 拓	石垣島南方前弧～海溝域のタービダイト	日本堆積学会 2015年つくば大会（つくば市）	2015年4月25日
宇佐見和子・池原研・金松敏也・McHugh, C.	日本海溝陸側斜面のタービダイトと津波堆積物との対比から探る過去4500年の巨大地震発生履歴	日本堆積学会2015年つくば大会（つくば市）	2015年4月26日

Strasser, M., Fink, H., Ikehara, K., Kanamatsu, T., Nagahashi, Y. and Wefer, G.	Chemical fingerprints of earthquake event deposits in the Japan Trench	日本地球惑星科学連合 2015 年大会 (千葉市)	2015 年 5 月 25 日
McHugh, C., Kanamatsu, T., Seeber, L., Cormier, M.-H., Bopp, R., Ikehara, K. and Usami, K.	Spatial extent of sedimentation triggered by the 2011 Tohoku earthquake from short-lived radioisotope data, Japan Trench	日本地球惑星科学連合 2015 年大会 (千葉市)	2015 年 5 月 26 日
宇佐見和子・池原研・金松敏也・McHugh, C.	日本海溝下部陸側斜面における地震性タービダイトの堆積過程と堆積間隔	日本地球惑星科学連合 2015 年大会 (千葉市)	2015 年 5 月 26 日
池原 研・宇佐見和子	三陸沖の 2011 年東北沖地震・津波イベント堆積物の経年変化	日本地球惑星科学連合 2015 年大会 (千葉市)	2015 年 5 月 26 日
Usami, K., Ikehara, K., Kanamatsu, T. and McHugh, C.	Seismo-turbidites in the Japan Trench inner slope	Submarine Paleoseismology Workshop (チューリッヒ)	2015 年 7 月 16 日
Ikehara, K., Kanamatsu, T., Usami, K. and Strasser, M.	Turbidite paleoseismology along the Japan Trench	Submarine Paleoseismology Workshop (チューリッヒ)	2015 年 7 月 17 日
Ikehara, K., Usami, K. and Kanamatsu, T.	Deep-sea turbidite evidence on the recurrence of large earthquakes along the northern Japan Trench	XIX INQUA Congress (名古屋市)	2015 年 7 月 31 日
Ikehara, K.	Preservation potential of deep-sea event deposits along the northern Japan Trench	Arthur Holmes Meeting 2015: Tsunami Hazards and Risks: Using the Geological Record (ロンドン)	2015 年 9 月 25 日
Ikehara, K.,	Japan Trench paleoseismology:	8 th	2015 年 10

Usami, K., Kanamatsu, T. and Strasser, M.	Turbidite paleoseismology along the Japan Trench	International Conference on Asian Marine Geology (済州島)	月 26 日
池原 研・宇佐見 和子・金松敏也・ Strasser, M.	日本海溝周辺のテクトニック変動の地 層記録	日本地震学会 2015 年秋季大会 (神戸市)	2015 年 10 月 28 日
宇佐見和子・池原 研・金松敏也・ McHugh, C.	日本海溝陸側斜面のタービダイトにみ る地震発生履歴	日本地震学会 2015 年秋季大会 (神戸市)	2015 年 10 月 28 日
Ikehara, K., Kanamatsu, T., Usami, K., Arai, K., Yamaguchi, A. and Fukuchi, R.	Sediment lithology variability along the Japan Trench: For using deep-sea turbidites to reconstruct the past large earthquake history along the Japan Trench	Symposium on Subduction zone earthquakes in Nankai Trough & Japan Trench (東 京都)	2016 年 2 月 12 日
Usami, K., Ikehara, K., Kanamatsu, T. and McHugh, C.	Seismo-turbidite stratigraphy along the mid-slope terrace in the Japan Trench inner slope and its correlation with onshore tsunami deposits along the Sanriku coast	Symposium on Subduction zone earthquakes in Nankai Trough & Japan Trench (東 京都)	2016 年 2 月 12 日
Ikehara, K., Kanamatsu, T. and Usami, K.	Effective transport of event sediments from shelf to deep-sea through submarine canyon: Examples from the Japan and Ryukyu trench forearc	2016 Ocean Sciences Meeting (ニュー オーリンズ)	2016 年 2 月 24 日
池原 研・宇佐見 和子・金松敏也・ 新井和乃・中村恭 之・小平秀一・ Strasser, M.	日本海溝域の海底斜面崩壊とその地層 記録	日本堆積学会 2016 年福岡大会 (福岡市)	2016 年 3 月 6 日
宇佐見和子・池原 研・金松敏也・宮 崎征行・熊 衍 昕・味岡 拓	南部琉球、八重山前弧～琉球海溝域の堆 積作用とイベント層	ブルーアースシ ンポジウム 2016 (東京都)	2016 年 3 月 9 日
金松敏也・池原 研・宇佐見和	琉球海溝域海域津波履歴研究	ブルーアースシ ンポジウム 2016	2016 年 3 月 9 日

子・味岡 拓・宮崎征行・熊 行 昕		(東京都)	
谷川晃一郎・宍倉正展・藤原 治・行谷佑一・松本 弾	高知県南国市における津波堆積物調査	日本地球惑星科学連合 2015 年大会 (千葉市)	2015 年 5 月 24 日
Tanigawa, K., Shishikura M., Fujiwara, O., Namegaya, Y. and Matsumoto, D.	Geological study on tsunami deposits in Kochi Prefecture, western Japan	XIX INQUA Congress (名古屋市)	2015 年 7 月 31 日
Shishikura, M., Maemoku, H., Echigo, T. and Namegaya, Y.	History of past great earthquakes along the Nankai Trough, deduced from various geological records in the southern part of the Kii Peninsula, Japan	XIX INQUA Congress (名古屋市)	2015 年 7 月 31 日
宍倉正展・前杢英明・越後智雄・行谷佑一	紀伊半島南部串本周辺における古地震・古津波痕跡について	第 32 回歴史地震研究会 (京丹後市)	2015 年 9 月 21 日
宍倉正展・前杢英明・越後智雄・行谷佑一	紀伊半島南部沿岸の隆起・津波痕跡が示す南海トラフ巨大地震履歴	日本地震学会 2015 年度秋季大会 (神戸市)	2015 年 10 月 27 日
行谷佑一・安藤亮輔・宍倉正展	富士川の流路の変遷から推定される 1854 年安政東海地震による地変	日本地震学会 2015 年度秋季大会 (神戸市)	2015 年 10 月 27 日

(b) 特許出願、ソフトウェア開発、仕様・標準等の策定
なし

(8) 広帯域地震観測研究

(a) 成果の論文発表・口頭発表等

著者	題名	発表先	発表年月日
Yamashita, Y., H. Yakiwara, Y. Asano, H. Shimizu, K.	Migrating tremor off southern Kyushu as evidence for slow slip	Science, 348 (6235), 676-679, doi:10.1126/science.aaa4242	2015 年 5 月 8 日

Uchida, S. Hirao, K. Umakoshi, H. Miyamachi, M. Nakamoto, M. Fukui, M. Kamizono, H. Kanehara, T. Yamada, M. Shinohara, and K. Obara	of a shallow subduction interface		
山下裕亮, 篠原雅尚, 山田知朗, 中東和夫, 塩原肇, 望月公廣, 前田拓人, 小原一成	日向灘における海底地震・圧力計を用いたプレート境界浅部スロー地震の長期モニタリング	日本地球惑星科学連合 2015 年大会, SCG62-P06	2015 年 5 月 27 日
高橋成実・石原靖久・福田達也・越智寛・田原淳一郎・森尚仁・出口充康・木戸元之・太田雄策・日野亮太・武藤勝彦・橋本剛正・本橋修・小平秀一	オンデマンド地殻変動観測システムの開発と現状の課題	日本地球惑星科学連合 2015 年大会, S-CG64-42	2015 年 5 月 28 日
Yamashita. Y., M. Shinohara, T. Yamada, K. Nakahigashi, H. Shiobara, K. Mochizuki, T. Maeda, and K. Obara	Long-term ocean bottom monitoring for shallow slow earthquakes in the Hyuga-nada, western part of the Nankai Trough	26th IUGG General Assembly 2015, S01ap-291	2015 年 6 月 30 日
山下裕亮, 篠原雅尚, 山田知朗, 中東和夫, 塩原肇, 望月公廣, 前田拓人, 小原一成	日向灘における海底地震計・圧力計を用いたプレート境界浅部スロー地震の長期モニタリング(2)	日本地震学会 2015 年秋季大会, S09-P15	2015 年 10 月 26 日
Yamashita. Y., M. Shinohara, T. Yamada, K. Nakahigashi, H. Shiobara, K. Mochizuki, T. Maeda, and K. Obara	Long-term Ocean Bottom Monitoring for Shallow Slow Earthquakes in the Hyuga-nada, Nankai Subduction Zone	AGU fall meeting 2015, T51D-2924	2015 年 12 月 18 日

(b) 特許出願、ソフトウェア開発、仕様・標準等の策定
なし

(9) データ活用予測研究

(a) 成果の論文発表・口頭発表等

著者	題名	発表先	発表年月日
伊藤武男・古本宗充・鷺谷威・堀川信一郎・奥田隆・松廣健二郎・野村晋一・横井大輝・大間俊樹・伊藤和也	喜界島周辺の地殻変動	日本地球惑星科学連合 2015 年大会, SSS31-P03	2015 年 5 月 25 日
伊藤武男・大間俊樹・篠島僚平	3次元有限要素法による不均質構造を考慮した西南日本における地震時と地震後の地殻変動	日本地震学会 2015 年秋季大会, S03-P13	2015 年 10 月 26 日
伊藤武男・古本宗充・奥田隆・松廣健二郎・大間俊樹	有限要素法による喜界島の高速隆起の再現とドローンによる微小海岸段丘の調査	日本地震学会 2015 年秋季大会, S03-18	2015 年 10 月 26 日
Oma, T., T. Ito, and R. Sasajima	A Simulation of crustal deformation around southwest Japan using 3D Finite Element Method	AGU 2015 Fall Meeting	2015 年 12 月 15 日
平田雄一郎	キネマティック GNSS データによる 2011 年東北地方太平洋沖地震直後の余効変動に関する研究	東北大学修士論文	2016 年 2 月 1 日
平田雄一郎・太田雄策・日野亮太	キネマティック PPP 再解析データから抽出した 2011 年東北地方太平洋地震直後の余効変動の時空間的特徴	日本測地学会第 124 回講演会	2015 年 10 月 16 日
Mavrommatis, A., P. Segall,	Long-term acceleration of aseismic slip preceding the	Geophys. Res. Lett., 42, 9717-9725,	2015 年 11 月 19 日

N. Uchida, and K. M. Johnson	Mw 9 Tohoku-oki earthquake: constraints from repeating earthquakes	doi:10.1002/2015GL066069, 2015	
Burgmann, R., N. Uchida, Y. Hu, and T. Matsuzawa	Tohoku rupture reloaded?	Nature Geoscience, 9, 183-184, 2016.	2016 年 3 月 1 日
Uchida, N., T. Iinuma, R. M. Nadeau, R. Bürgmann, and R. Hino	Periodic slow slip triggers megathrust zone earthquakes in northeastern Japan	Science, 351(6272), 488-492, doi:10.1126/science.aad310, 2016	2016 年 1 月 29 日
Yabe Y., J. Muto, M. Ohzono, Y. Ohta, and T. Iinuma	Rheological Structure beneath the NE Japan Inferred from Coseismic Strain Anomalies Associated with the 2011 Tohoku-oki earthquake (Mw9.0)	International Association of Geodesy Symposia, doi:10.1007/1345_2015_135	2015 年 6 月 20 日
中田令子・有吉 慶介・兵藤守・ 堀高峰	数値シミュレーションから推 定される 2011 年東北地方太 平洋沖地震後の宮城県沖地震 の発生間隔 (その 2)	日本地球惑星科学連合 2015 年 大会, SSS30-P14	2015 年 5 月 25 日
Nakata, R., T. Kuwatani, M. Okada, and T. Hori	Improvement in reproducibility of spatial distribution of afterslip in geodetic data inversion	Asia Oceania Geoscience Society 12th Annual Meeting, IG20-A012	2015 年 8 月 6 日
Kano, M., S. Miyazaki, Y. Ishikawa, Y. Hiyoshi, K. Ito, and K. Hirahara,	Real data assimilation for optimization of frictional parameters and prediction of afterslip in the 2003 Tokachi-oki earthquake inferred from slip velocity by an adjoint method	Geophysical Journal International, 203, 646-663, doi: 10.1093/gji/ggv289	2015 年 7 月
西村卓也・松澤 孝紀・木村武 志・小原一成	GNSS データのスタッキング 手法を用いた西南日本の短期 的 SSE の継続時間推定の試み	東濃地震科学研究所報告	2016 年 3 月

奥田亮介・平原和朗・宮崎真一・加納将行・大谷真紀子	EnKFを用いたスロースリップ断層面上の摩擦パラメータの推定	日本地球惑星科学連合 2015 年大会, SCG62-P14	2015 年 5 月 27 日
Okuda, R., K. Hirahara, S. Miyazaki, M. Kano and M. Ohtani	Estimation of parictional parameters on the SSE fault through Ensemble Kalman Filter	Asia Oseania Geosciences Socitey 12 th Annual meeting, IG20-A0005	2015 年 8 月 6 日
小池俊貴・西村卓也・宮崎真一	GNSS データから推定された琉球弧南西部の地殻変動	日本地球惑星科学連合 2015 年大会, SSS31-P02	2015 年 5 月 25 日
西村卓也・松澤孝紀・木村武志・小原一成	GNSS データのスタッキング手法を用いた西南日本の短期的 SSE の継続時間推定の試み	日本地球惑星科学連合 2015 年大会, SCG62-04	2015 年 5 月 27 日
小池俊貴・西村卓也・宮崎真一	2010-2014 年に琉球弧南西部で発生した SSE の地殻変動解析	日本測地学会第 124 回講演会	2015 年 10 月 14 日
T. Nishimura	Short-term Slow Slip Events in the Kanto Region, Central Japan Detected From GNSS Data	AGU Chapman Conference on the Slow Slip Phenomena, Invited talk	2016 年 2 月 22 日

(b) 特許出願、ソフトウェア開発、仕様・標準等の策定
なし

(10) 震源モデル構築・シナリオ研究

(a) 成果の論文発表・口頭発表等

著者	題名	発表先	発表年月日
R. Agata, T. Ichimura, K. Hirahara, M. Hyodo, T. Hori, C. Hashimoto, M. Hori	Numerical Verification Criteria for Coseismic and Postseismic Crustal Deformation Analysis with Large-scale High-fidelity Model	Procedia Computer Science, 51, 1534-1544	2015 年 6 月

R. Agata, T. Ichimura, T. Horii, K. Hirahara, C. Hashimoto, M. Horii	Simultaneous Inverse Analysis Method of Fault Slip and Asthenosphere Viscosity Using Large Scale Finite Element Simulation of Postseismic Deformation	AGU Fall Meeting, San Francisco, the U.S.	2015年12月
縣亮一郎, 市村強, 堀高峰, 平原和朗, 橋本千尋, 堀宗朗	高詳細な地殻変動解析手法を用いたアセノスフェア粘性率推定手法の検討	応用力学シンポジウム	2015年5月
縣亮一郎, 市村強, 平原和朗, 兵藤守, 中野優, 堀高峰, 堀宗朗	高詳細な地殻変動シミュレーションに基づいた津波波高推定のための基礎的研究	計算工学講演会	2015年5月
縣亮一郎, 市村強, 堀高峰, 平原和朗, 橋本千尋, 堀宗朗	余効変動の高詳細有限要素シミュレーションを用いたアセノスフェア粘性率・断層すべり同時推定手法の開発	日本地震学会秋季大会	2015年11月
Ohtani, M. and K. Hirahara	Effect of the Earth's surface topography on the quasi-dynamic earthquake cycles	Geophysical Journal International, 203, 384-398	2015年4月
Ida, A., T. Iwashita, M. Ohtani and K. Hirahara	Improvement of Hierarchical Matrices with Adaptive Cross Approximation for large-scale simulation	Journal of Information Processing, 23, 366-372	2015年5月
Shimizu, H., Y. Kaneko and K. Hirahara	2D fully dynamic SEM earthquake cycle simulation for on-plane shear fault	IUGG General Assembly 2015, Prague, Czech	2015年6月28日
Ohtani, M. and K. Hirahara	Earthquake cycles on the bumpy plate interface assuming subducting ridge chain: generation of SSE	IUGG General Assembly 2015, Prague, Czech	2015年6月28日
清水宏幸・Kaneko Yoshihiro・平原和朗	スペクトル要素法を用いた動的効果を含む2次元 in-plane 地震サイクルシミュレーション手法の開発	日本地球惑星連合2015年大会	2015年5月25日
大谷真紀子・平原和朗	H行列法を適用した大規模準動的な地震発	日本地球惑星連合2015年大会	2015年5月

和朗	生サイクルシミュレーション	合 2015 年大会	24 日
平原和朗	固着すべり振動子の周期外力への応答 —悪魔の階段—	日本地震学会 2015 年秋季大 会、S08-33	2015 年 10 月 27 日
Fukuyama, E. and Hok, S.	Dynamic overshoot near trench caused by large asperity break at depth	Pure and Applied Geophys.	2015 年 8 月
原田智也, 室谷智 子, 佐竹健治, 古 村孝志	アンケート調査に基づく 1946 年南海地 震の震度分布・被害分布	日本地球惑星連 合 2015 年大会	2015 年 5 月 27 日
Tomoya Harada, Satoko Murotani, Kenji Satake, and Takashi Furumura	Damage and seismic intensity distributions of the 1946 Nankai earthquake revealed by the reanalysis of questionnaire survey immediate the earthquake	26th IUGG, 2015	2015 年 6 月 27 日
原田智也・室谷智 子・佐竹健治・古 村孝志	地震直後に行われたアンケート調査に よる 1944 年東南海地震・1945 年三河地 震の震度分布	第 32 回歴史地震 研究会	2015 年 9 月 21 日
原田智也・室谷智 子・佐竹健治・古 村孝志	地震直後に行われたアンケート調査の 再検討による 1944 年東南海地震・1945 年三河地震の震度分布	日本地震学会 2015 年度秋季大 会	2015 年 10 月 27 日
鳴橋竜太郎・原田 智也・佐竹健治	安政東海地震津波（1854）における南 伊勢地域西部の被害	日本地震学会 2015 年度秋季大 会	2015 年 10 月 28 日
Tomoya Harada, Kenji Satake, and Takashi Furumura	Re-examination of the original questionnaire documents for the 1944 Tonankai, 1945 Mikawa, and 1946 Nanaki earthquakes	EGU2016	2016 年 4 月 22 日
原田智也・西山昭 仁・佐竹健治・古 村孝志	明応七年六月十一月（ユリウス暦 1498 年 6 月 30 日）の大地震に関する『九州 軍記』の被害記述の検討	日本地球惑星連 合 2016 年大会	2016 年 5 月 23 日
今井健太郎・菅原 大助・高橋智幸・ 岩間俊二・田中仁	2011 年東北津波における北上川河口部 の大規模洗掘・堆積に関する数値的検討	土木学会論文集 B2（海岸工学）, 71-2, 247-252	2015 年 11 月
今井健太郎・菅原 大助・高橋智幸	大分県龍神池の津波堆積物形成過程に 関する数値的検討	日本自然災害学 会平成 27 年度年 次講演会	2015 年 9 月

(b) 特許出願、ソフトウェア開発、仕様・標準等の策定
なし